

令和 3 年度 墨田区立菊川小学校 経営計画書

校長名 柿 沼 広 美

<p>学 校 目 標</p>	<p>人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育成します。これからの社会の中核を担えるよう、自ら問題を発見し解決策を立て、それを実行していく行動力と、考えや価値観が異なる相手とも積極的にコミュニケーションを図り、互いの一致点を見出していく対話力を身に付けさせます。困難を自らの意志と能力で乗り越えていけるよう、たくましく生き抜く力を一人一人に育む学校づくりを進めます。</p> <p>◎よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子</p>
<p>目指す学校像</p>	<p>○安全で安心できる学校 健康で安全な生活が送れるよう、子供たちを守る安全管理と安全指導 人権尊重の精神を基盤として、自分も相手も同じように大切に作る心の教育 社会性の基礎となる礼儀やあいさつ、授業規律や規範意識を確立する生活指導</p> <p>○生きる力が身に付く学校 知・徳・体の調和のとれた成長をうながす教育活動 主体的・対話的に学び、自分の思いや考えを表現できる学習活動 進んで人と関わり合い、支え合い、協力し合う集団活動</p> <p>○地域から信頼される学校 子供をあたたく見守り、よりよい成長へと共に導く家庭・保護者との連携 保護者や地域の思いや願いに応え、学校や地域への愛着を育む教育と体験活動</p>
<p>目指す子供像</p>	<p>◎よく考える子 学ぶ意欲をもち、基礎的・基本的な学習内容を身に付け、社会の変化に対応していく子</p> <p>○思いやりのある子 自己肯定感をもち、互いに認め合い、励まし合う、心豊かでやさしい子</p> <p>○たくましい子 自ら身体を鍛え、自他の生命を尊び、健康で明るく元気な子</p>
<p>目指す教師像</p>	<p>○専門職としての自覚をもち、謙虚に学び続ける教師</p> <p>○子供、保護者とよい関係を築き、教師仲間と助け合う教師</p> <p>○「よいことはよい、悪いことは悪い」とメリハリある指導を同一歩調でする教師</p>

項目	取組の視点	取組指標	成果指標
<p>各教科等指導等</p>	<p>確かな学力を育てるための、分かりやすい授業の実施等</p>	<p>○年 3 回の校内研究授業を行い、児童の思考力表現力をつける。 I C T 機器を毎日有効活用する。 一単位時間の終末に「まとめ（振り返りまたは学習感想）」をして、学習内容を定着させる。</p> <p>○授業中、朝学習、放課後補習、宿題等に振り返りシート、東京ベーシックドリル、ミライシードを活用し、既習事項を定着させる。</p>	<p>○墨田区学習状況調査で平均正答率 7 6 % 以上、国語算数では 7 9 % 以上の達成。</p> <p>○全児童正答 8 0 % 以上まで取り組み、定着しない児童には個別に再度指導する。 取組は担任が把握管理する</p>
	<p>特別な支援を必要とする子供に対しての、組織的な支援等</p>	<p>○校内委員会を中心に組織的な個別指導計画、個別の支援計画の作成実施評価改善を行う。</p> <p>○特別支援教育に関する教職員の障害理解、制度理解を深める。</p>	<p>○月 1 回校内委員会を開催。</p> <p>○年 3 回特別支援に関する校内研修会を実施。</p>
	<p>社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等</p>	<p>○11 年間の育ちを見通した堅中ブロック幼保小中一貫教育を進め、地域の一員の自覚を育む。</p> <p>○自らの個性や適性に気付かせ、将来への夢や希望を育む。</p>	<p>○年 2 回の連絡協議会の取組を充実。</p> <p>○リーダーシップ・パスポート(仮)を全学年全児童が通年で活用。</p>

様式2

	教員の指導力・授業力を高めるための、組織的な取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○校内研究会で分科会毎に研究授業をしたり単元作りをしたりして業の協議を通して授業力を高める。 ○校内で教科毎に優れた授業を紹介し普及啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童アンケートの質問項目「授業が楽しい」肯定的回答90%以上の達成。 ○主任教諭は一回以上校内研修を実施。
生活指導等	問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○「菊小のきまり」として学校内外の生活のきまりを周知徹底する。 ○毎週末の生活指導夕会で問題行動とその対応を共有する。 ○前期中に5・6年全員と希望者のSC面接を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめ解消率100%。 ○不登校児童昨年度より減少。 ○問題行動数昨年度より減少。
	基本的な生活・社会習慣、人間関係作りのための心の教育等	<ul style="list-style-type: none"> ○校門での朝のあいさつ指導、授業中の言葉遣いの指導の徹底により規範意識を向上させる。 ○考える道徳の授業により生命、人権尊重の態度を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童アンケートの質問項目「すすんであいさつ」肯定的回答90%以上を達成。 ○生命尊重、いじめ防止の道徳授業を全学級で実施。
	安全を確保するための取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」指導を計画的に行い危険予測能力や危険回避能力を育てる。 ○毎月の避難訓練で、自分の安全は自分で守る実践と評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○指導後の児童の振り返りで「わかった」「できた」80%以上を達成。
	自尊感情を醸成する取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度からのリーダーシップ教育を全校で取り組む。自分を大切に思い主体的に考え行動する態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○Iーチェック結果全学年で全国平均程度の達成。
学校の管理運営	経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ○経営方針の提示と説明、進行管理、日常場面での事例に基づく具体的な指導と助言により、全教職員による主体的で共同的な学校運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校行事や取組方策の企画・立案を各担当に奨励し、年間計画に随時反映する。
	子供の実態に合わせた教育目標設定及び評価等	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価の教職員、保護者、学校運営連絡協議会等の意見を集約して、学校運営連絡協議会等に提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中間評価を後期に反映する。<u>年度末評価を次年度の教育課程に反映する。</u>
	教育環境・設備等の整備状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月の安全点検、年一回の学校施設点検、学校衛生点検訪問の結果を踏まえて、問題箇所をリストアップする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○点検の結果から、関係各所と調整して危険箇所を随時改善する。
	教職員の服務厳正の取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○服務事故防止研修を計画的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○服務事故ゼロ。
	教職員のライフワークバランスの取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の効率化を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>勤怠システムの活用集計により教職員の超過勤務を把握、個別に面接相談する。</u>
家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○学校HPの充実、動画配信、学校だより学年だよりの活用により公開に代わる情報発信に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○WEBアンケート、学校評価等の結果を検証し、教育活動、次年度計画に反映する。
	保護者や地域の理解や協力を得た教育活動の推進等	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者面談、個別連絡、地域巡り、OB訪問、PTA・町会との連携により教職員と保護者、関係者との交流を積極的に推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ感染拡大防止の中でできる<u>工夫をする。</u> ○学運協だより、学校だよりのリモート編集やメール送付。
	異学年集団活動の充実等	<ul style="list-style-type: none"> ○委員会、クラブ、登校班による集団登校、各子供会の健全育成活動、PTA運営行事の取組を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>タブレット端末の活用等でできる方法を検討する。</u> ○<u>児童の意見を取り入れ児童が主体的に参加や実施ができる方法を検討する。</u>